



新潟大学
旭町学術資料展示館
Niigata University Asahimachi Museum

原画から見る 1980年代TVアニメ Key Drawings Survived 1980's TV Anime

2022 9/7 (水) ▶ 11/4 (金)
wed fri

1980年代テレビアニメの舞台裏

アニメのキャラクターが動くには様々な素材が必要です。絵コンテ、原画、セル画…。アニメ制作過程から生み出される「アニメ中間素材」のなかでも、原画はとくに重要な素材です。本展は、奇跡的にその90パーセントが現存する『夢戦士ウイングマン』（1984-85）第12話の原画に光を当て、映像作家・五島一浩氏とともに、1980年代のアニメ中間素材が秘める創造性を呼び出します。

主催：新潟大学旭町学術資料展示館、新潟大学アジア連携研究センター（アニメ・アーカイブ研究チーム）、新潟大学経済科学部

共催：開志専門職大学アニメ・マンガ学部、LASALLE College of the Arts

協力：東映アニメーション、Daiwa Anglo-Japanese Foundation

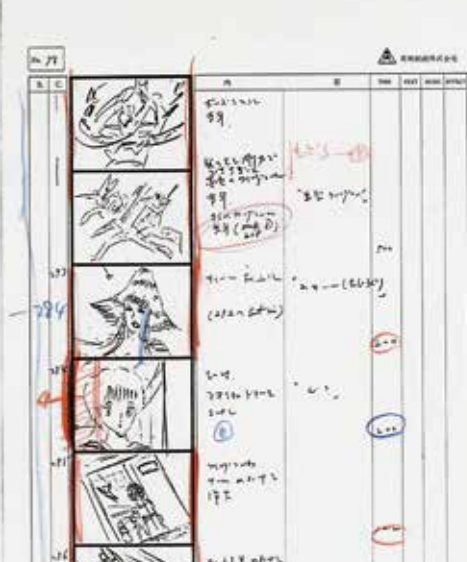
© 桂正和／集英社 東映アニメーション

*この展覧会及び関連イベントは、JSPS 基盤研究 (B)20H01218 の一環です。

開志専門職大学 アニメマンガ学部
KAICHI PROFESSIONAL UNIVERSITY FACULTY OF ANIME AND MANGA ARTS

LASALLE
COLLEGE OF THE ARTS

DAIWA
ANGLO-JAPANESE
FOUNDATION



絵コンテ

(c)桂正和/集英社・東映アニメーション



原画と完成画像



五島一浩氏によるインスタレーション「Peel-Apart TV Anime」

アニメ中間素材

アニメ制作の過程から多種多様な素材(脚本、絵コンテ、原画、セル画、各種設定、アフレコ台本など)が生まれます。私たちはこれらの素材をアニメ中間素材と呼びます。しかし残念なことに、アニメ制作の過程の詳細を示すアニメ中間素材の多くは、作品が完成されると廃棄されてきました。本展は、奇跡的にその90パーセントが現存する『夢戦士ウイングマン』(東映動画、1984〜85年に放送)第12話の原画にスポットライトを当て、アニメ中間素材に秘められた創造性を呼び出します。

渡部コレクション

「渡部コレクション」は日本のアニメが飛躍的に発展した1970年代半ばから、国際的な評価を得た90年代半ばにアニメ制作現場で活躍された渡部英雄氏が保管してきたアニメ中間素材の資料体です。それはセル時代のアニメ制作現場の息づかいを示す歴史的資料であり、その価値はデジタルによるアニメ制作へと移行している現在ではますます貴重なものになっています。

五島一浩「Peel-Apart TV Anime」

五島一浩はアルスエレクトロニカ2014、第18回文化庁メディア芸術祭で受賞するなど国際的に高い評価を受ける映像作家です。1999年よりフリーランスの映像作家として活動し、映画・映像原理の再考をテーマに作品を制作しています。本展出展作「メディア・インスタレーション「Peel-Apart TV Anime」」では、完成映像に隠された、アニメ本来のメカニズムの面白さを来場者に体験させることを目指しています。

アニメ・アーカイブ研究チーム

2016年4月に渡部氏より「渡部コレクション」の管理と保全を一任されることから発足した同研究チームは、アニメ中間素材の一点一点に記された書き込みや指示を漏らさずにデジタルアーカイブ化を行ってきました。「渡部コレクション」等のアニメ中間素材の効率のよい検索と閲覧を可能にするために、データベースを構築し、劣化の激しいセル画の保存方法の開発を進め、アニメ文化の次世代への継承を目指しています。

詳しい活動内容と実績については
下記QRコードからご覧ください。



関連イベント

アニメ中間素材シンポジウム① 「1980年代テレビアニメを語る」

入場無料・要申込 (Zoomと会場のハイブリッド開催)

2022年9月10日(土) 13時30分～15時30分

申込締切2022年9月5日(月) 12:00

会場:有任記念館

登壇者:勝間田具治(『夢戦士ウイングマン』シリーズディレクター)、渡部英雄(同演出)、木村智哉(開志専門職大)



イベント参加は左のQRコードまたは下記のURLからお申し込みください。

<https://www.arc.niigata-u.ac.jp/news/2831/>

お問い合わせ TEL. 025-227-2260

アニメ中間素材シンポジウム② 「アニメ中間素材の創造性: 映像作家五島一浩のメソッドを中心に」

入場無料・要申込 (Zoomと会場のハイブリッド開催)

2022年9月11日(日) 13時30分～15時30分

申込締切2022年9月5日(月) 12:00

会場:有任記念館

登壇者:五島一浩、川西由里(島根県立石見美術館)、神村幸子(開志専門職大学)

ディスカッサント: Dario LOLLI (Durham University)

研究報告会 「アニメ中間素材から再考する アニメ研究」

入場無料・要申込 (Zoomと会場のハイブリッド開催)

2022年10月2日(日) 13時30分～16時00分

申込締切2022年9月30日(金) 12:00

会場:有任記念館

登壇者:板倉史明(神戸大学)、須川亜紀子(横浜国立大学)、米村みゆき(専修大学)、松本淳(敬和学園大学)、今井博英(新潟大学)、三俣哲(新潟大学)、Sheuo Hui GAN (LASALLE College of the Arts)

ディスカッサント:木村智哉(開志専門職大学)、原田健一(新潟大学)

* イベント司会:石田美紀、キム・ジュニアン(新潟大学)



新潟大学
旭町学術資料展示館
Niigata University Asahimachi Museum

〒951-8122 新潟市中央区旭町通2番町746 TEL.025-227-2260

746 Asahimachi-dori 2-bancho Chuo-ku Niigata City

開館時間:水～日曜日 10:00～12:00, 13:00～16:30

休館日:月・火曜日 入館料:無料 駐車場:5台

Opening hours: Every Wed to Sun 10:00～12:00, 13:00～16:30 / Admission free

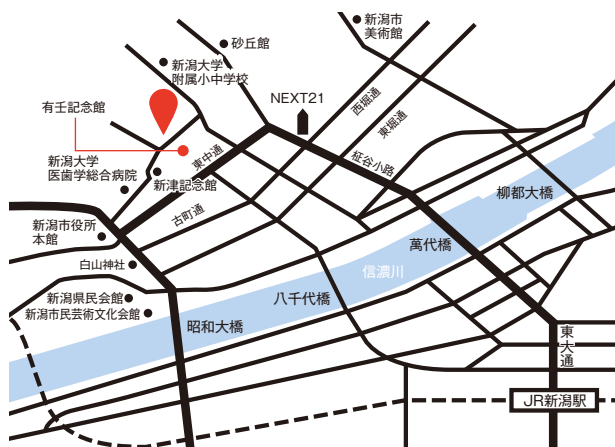
・ご来館の際は、マスクの着用などの感染症対策にご協力をお願いします。
・新型コロナウイルス感染症の影響等により休館や入場制限を行う場合があります。

最新情報はホームページをご覧ください。



真の強さを学ぶ。

新潟大学
www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。